

県全域での農業経営体育成セミナーを開催

～スマート農業の実演・体験と、地域を超えた意見交換～

農林水産部担い手支援課 令和7年3月3日発

担い手支援課では、県全体の農業経営体育成セミナー受講者等の青年農業者を対象に、「スマート農業技術実演・体験会」を(株)関東甲信クボタの協力により1月28日に開催しました。

県内各地から32名の青年農業者が出席し、4班に分かれて最新の自動運転トラクターの試乗や、直進アシスト付きトラクターでの耕うん、ラジコン草刈り機での斜面の草刈りを体験しました。また、農薬散布用ドローンや青果物非破壊糖度計等の実演を行い、研修生からは、「百聞は一見に如かずですね。」といった感想がありました。

研修の最後に、班ごとに車座になり、研修の感想や「今後、農業で取り組みたいこと」について話し合ったところ、活発に意見交換が行われ、地域を超えた交流が生まれました。

担い手支援課では、今後も青年農業者の経営確立に向けた支援を行っていきます。



説明に熱心に聞き入る受講者



将来の夢などを話し合いました